

現代的な課題を考える夏の夜

# 第71回

# 天龍峡夏期大学

入場無料

7月21日(金) 19:00から

東京理科大学国際化推進センター長

**牧内 博幸 先生**

「世界の飯田・川路タウンになれるか!  
(飯田・川路の観光資源を考えよう)」

飯田市川路出身。外務省に入省し、各世界の大使館にて勤務。現在、東京理科大学国際センター長。南信州新聞に「VIVAラテン通信」を連載中。



7月27日(木) 19:00から

ティーチング・アーティスト

ドラマティチャー/脚本家/演出家

**小林 英樹 先生**

「分からない前提でやっていく」

飯田市川路出身。東京を拠点に活動。舞台や映像の脚本や演出を手掛ける。また、演劇教育のドラマティチャーとして、教育現場での出前授業や講演会、自治体、社員研修などでWS講師を務めている。



7月29日(土) 18:00から

合同会社クロドテンリュウ 並び  
ワインブティック ラ ターシュ 代表

**岩田 智宏 先生**

「酒造りと環境」

愛知県出身。世界各地の食文化や洋酒業に深く携わり、ワインブティックラターシュを設立。2018年より飯田市でブドウを栽培をはじめ、クロドテンリュウをスタートさせる。人類にとってお酒の価値とは。



【会場】**川路公民館**【受付開始時間】各公演30分前より

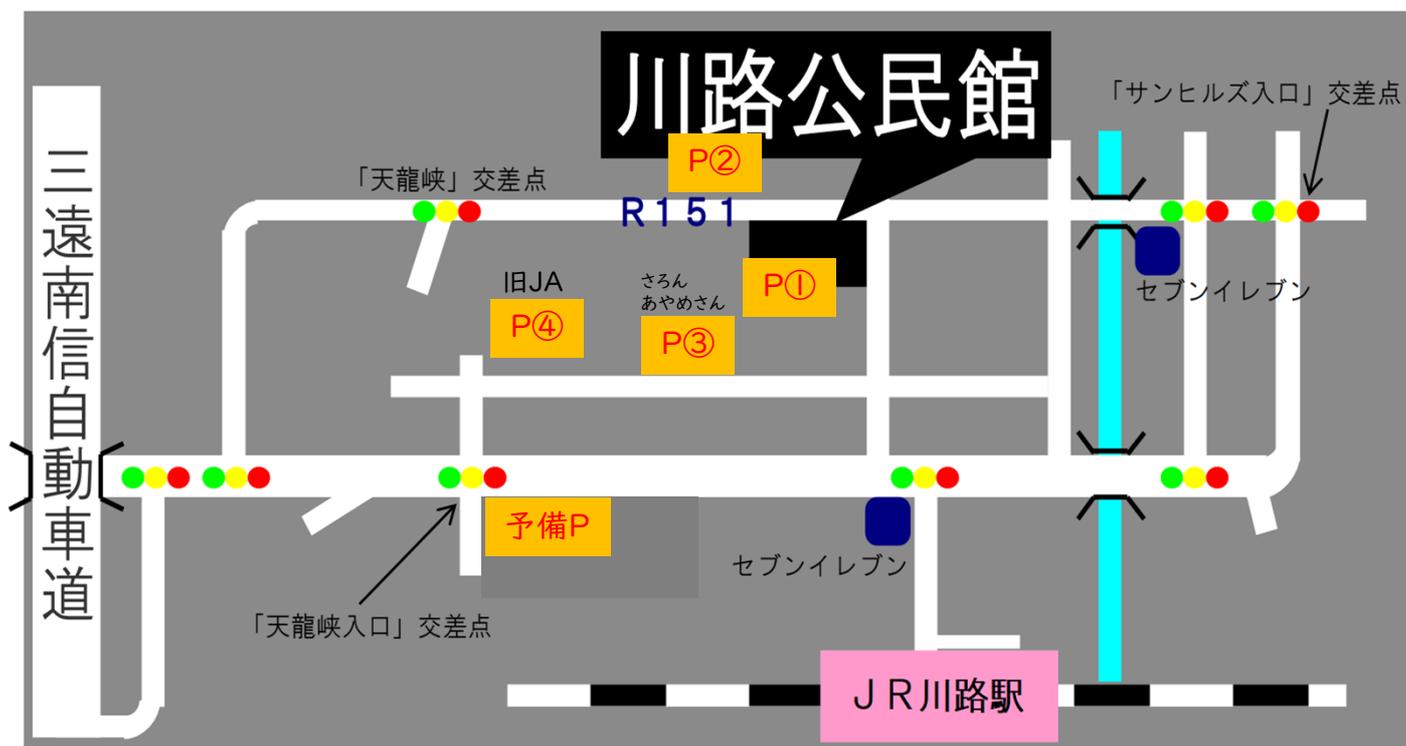
【定員】各100名(先着順)※申込受付開始:7月3日9時から

【参加にあたって】受講料は無料ですが、事前申し込みが必要です。詳細は裏面をご覧ください。時間は講座によって異なりますのでご注意ください。

## ～天龍峡夏期大学講座とは～

昭和28年に始まり今年で71回目を迎える伝統ある講座です。当初は成蹊大学との共催でしたが、第17回より現在の体制になりました。各界の第一線で活躍をされている方を講師として招き、教養を高めるとともに現代的な課題を考える契機となることを目的としています。

過去には市川房枝(参議院議員)、金田一春彦(言語学者)、美濃部亮吉(東京都知事)、岸田今日子(女優)、市川団十郎(歌舞伎役者)、佐々木毅(東京大学総長)、後藤謙次(ジャーナリスト)、上野千鶴子(社会学者)、尾木直樹(教育評論家)、有森裕子(マラソン選手)、小和田哲男(歴史学者)などの方々も講師として登壇いただいています。



## 【会場】飯田市川路公民館（飯田市川路2363番地）

（国道151号線沿い / JR川路駅下車徒歩5分、臨時駐車場より徒歩10分）

駐車場は上図 **P** の通りです。空き状況は公民館前に駐車場係がおります。案内を参考にしてください。

◆受講料は無料ですが、事前申し込みが必要です。内容をご理解の上、下部の参加申込書を FAX (推奨)、または電話・メールでお申し込みください。

なお、受付は先着順となります。申し込みは7月3日(月)9:00より開始となります。

※電話での申し込みの場合は平日9:00～17:15の間をお願いします。



メールからの申し込み

◆駐車場が狭いので公共交通機関の利用等にご協力ください。

◆全日程を受講された方には、修了証を授与します。

## 第71回 天龍峡夏期大学 参加申込書

※受付開始日：7月3日9時から

氏名	住所	連絡先	参加講座 (○印)
	〒 -		7/21 第1講 ( ) 7/27 第2講 ( ) 7/29 第3講 ( )